

9月号

ニュースレター

あすか

通算388号

ASUKA

生産性向上

の取り組みについて

私たち新しいことに取り組んでいます

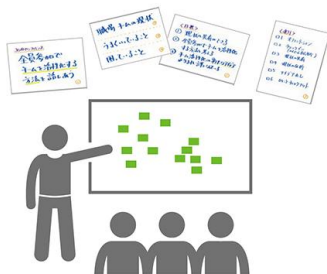
医療法人あすかは、『医療、介護、療育を通じて、この街に住む人々の役に立ち、一生涯を支えること』を使命として、日々それぞれの職種が努力を重ねています。

その中であって「生産性向上の取り組み」は、少子超高齢化、生産性人口の減少の社会背景があり、介護を必要とする高齢の方が急増しているにもかかわらず、介護の人手不足が起こっています。その対応策として、国が薦めている取り組みです。

そこで、医療法人あすかは介護職だけではなく、医療・介護・療育の21の全事業所を対象に「サービスの質の向上を図り、働きやすく働き甲斐がある職場にする」を目的として、今年7月から開始準備を初め、8月から取り組みを開始しました。

具体的には、国のガイドラインに沿いながら、各職種が利用者の方やご家族の方にサービスに満足していただけるよう、現場のムリ・ムダ・ムラに目を向け、課題を出し、話し合いを重ね、業務改善に取り組んでいます。これには、自分たちの働き方を変えるやAIの活用や介護ロボットの活用、手順書の作成や教育なども含まれています。

地域の方々に「あすかがあるから安心して生活できる」と思って頂けるよう「小さな成功を大事にする」の理事長の言葉の元、試行錯誤しながら取り組みを進めている最中です。



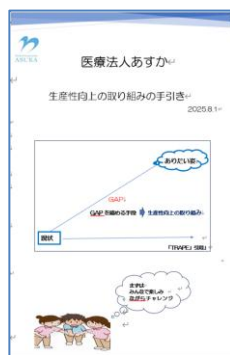
生産性を上げるとは 介護の場合

効率化

質の維持

利用者の
満足度

同じ時間でたくさんの人をていねいに介護できるようにすること
利用者を大切にしながらやさしくケアする工夫



医療法人あすかの理念

私たちの使命

医療、介護、療育を通じて、
この街に住む人々の役に立ち
一生涯を支えること

私たちの目標

この街の多くの方に「あすか
があるから安心して生活できる」
と感じてもらうこと

医療 介護 療育



【目次】

- 1 生産性向上の取り組みについて..... 1
- 2 現場の課題の見える化..... 2
- 3 お支払いは自動精算機でスムーズに..... 3
- 4 おもしろきかな我が人生～加藤由紀子さん..... 4
- 5 ご長寿の秘訣(デイまやる大町)..... 5
- 6 島村管理栄養士の美味しいごはん..... 5
- 7 事業所だより(ショートステイみどりい)..... 6
- 8 事業所だより(高橋内科小児科医院)..... 7
- 9 わたしの好きなもの第125回..... 8

現場の課題の見える化



高橋内科小児科医院では自動精算機を導入しております。 お支払いは自動精算機でスムーズに

当院では、診察が終わったあと、会計スタッフが処方箋と診療明細書をお渡しした上で、自動精算機でお支払いをお願いしております。診察券のバーコードをかざすだけで、簡単に精算いただけます。

診察券がない場合も安心！

診察券をお忘れの場合は、診察券番号を画面に打ち込み精算をいただけます。診察券番号は会計スタッフからご案内いたします。事前にお手持ちの携帯電話で診察券のバーコードを撮影した写真をかざして精算することもできます。

タッチレス操作で安心の感染症対策

当院の自動精算機は、タッチパネルに直接触れなくても操作できるタッチレス方式を採用しています。空中に浮かんだボタンの像を、あたかも押すように操作することで、画面に触れずに精算が可能です。操作画面と連動して空中入力装置のボタンも切り替わるため、通常のタッチパネルと同じ感覚でご利用いただけます。

👉 非接触での操作は感染症対策にも効果的で、より安心してご利用いただけます。

ご家族で受診された場合

ご家族で受診された場合は、最大4名までまとめて精算することができます。

まとめて精算することで、スムーズに会計を済ませていただけます。

※まとめて精算をされた場合でも、人数分の領収書が発行されます。忘れずにお持ち帰りください。

※診察券お忘れの場合は、まとめて精算はご利用いただけません。

お支払い方法

現金

クレジットカード

※クレジットカードで精算された場合は、領収書とは別にクレジットカード利用明細書が発行されます。必ずお持ち帰りください。



操作がご不安な方へ

「機械の操作は苦手…」という方もご安心ください。スタッフがそばで丁寧にご案内し、操作をお手伝いいたします。

患者さまにとって、安心・便利で快適なお会計になるよう、これからも努めてまいります。

👉 クレジットカードは
こちらからお支払いいただけます



👉 空中ボタン





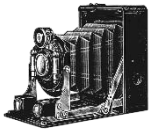
おもしろかな我が人生

レジデンスあすか

かとう ゆきこ

加藤 由紀子さん

昭和12年11月8日生まれ(87歳)



加藤由紀子様とご主人の義明様にお話を伺いました。

【生まれ】

昭和12年11月8日、広島市にて5人兄妹の長女として生まれました。幼少期は今と違って、おとなしい性格でした(笑)

【学校】

白島小学校から戦時中の疎開を含めて4カ所の小学校に通い、観音小学校を卒業しました。山口県の祖父母の家に疎開したこともありました。清心女子中学・高等学校に進学しました。

【就職・結婚】

卒業後は広島相互銀行に就職し、昭和36年に中国電力社勤務の主人と結婚しました。主人は旅行が好きで、北海道から沖縄まで日本中の海岸をドライブしたのがいっぱい出です。主人は優しい性格の持ち主で、喧嘩をしたことがない。生まれ変わってもまた主人と結婚したい。「一方ご主人は、私にとつて良き相棒です。」と話されました。これまで仲睦まじい姿を拝見してきましたが、お話を伺い、ますます理想のご夫婦だなと思いました。

【趣味など】

加藤様の居室には薔薇の花が飾られています。趣味で始めた造花は仲間と家に集まって楽しんでいました。明るく世話好きな性格なので、多くの友達に

恵られました。

また、昭和58年には池坊中央研修学院を卒業。生け花の免許を取得し、幼稚園の先生に教えたりしていました。学生時代はコーラス部に所属し、大人になつてからも様々なグループに入り楽しんでいました。数年前には自宅に十数人集まり、大学の先生からの指導を受けていました。

【職員より】

2人の息子様、4人のお孫様、3人のひ孫様にも恵まれ、良き妻、良き母、良き祖母として歩まれてきた加藤様。私たち職員に、今日は何時まで？気を付けて帰つてね。「夜勤の時には眠たくなつたらここにきて寝ていいよ。」と優しい言葉を掛けてくださいます。そんな加藤様とこれからも笑い合う日々を過ごしていきたいです。

レジデンス 由布紀子



「長寿の秘訣



しもおか あきこ
下岡 晃子様

大正10年10月3日生まれ(103歳)



まやるちよく大町で絵画をご利用の下岡晃子様 10月で104歳になられます。下岡様は小学校、中学校の先生をされていたことで、「両親が学校の先生をされていたこともあり、ご自身も自然な流れで教職の道を選ばれたそうです。大変だったこと、思い出に残る出来事はありませんか?」とお聞きしたところ「楽しかったよ」と笑っておられました。今回お孫さんに下岡様の若かりし頃のお話を伺いました。祖母はともても手先が器用で編み物、絵がともて上手だったそうです。又、物を見て自分で下絵を描いて彫刻刀で彫り物をしていたそうで今でも祖母の作品が自宅に飾ってあります。国語の先生をしていたので漢字、ことわざをよく知っていましたね。色々と教えてくれました。」とお話しされていました。

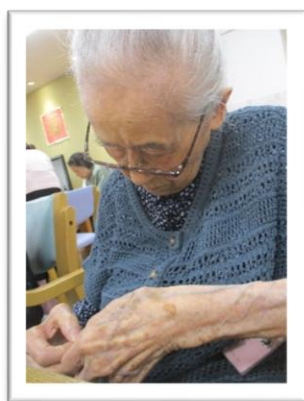
極的に答えてくださいます。

デイまやる大町

「何もできんよ」細かいことは嫌い」と言われますが手芸プログラムでは細かな作業も缺を巧みに使い集中して取り組まれ、素敵な作品を作られ、絵画プログラムでは鉛筆にて、タツチの柔らかい優しい絵を描かれます。元氣、長生きの秘訣はなんですか? そうだね何でも好き嫌いせず食えること」だそうです。

下岡様はいつも周りの小さな事に気が付いて職員に色々と教えてくださいます。ありがとうございます。これからもお元氣でまやる大町でたくさん笑ってこれからの人生も楽しんでください

まやるちよく大町 泉 敦子



手芸に集中



島村管理栄養士の美味しいごはん!

あすか療養センター

厳しい暑さが続いておりますが、体調はいかがでしょう。あすか療養センターでは、暑い夏でも楽しめるように、夏らしい食材を使用したちらし寿司と、目の前でさくっと揚げた揚げたての天ぷらをお出ししました。みなさん笑顔で、季節の味を楽しんでいただけたかと思ひます。

すてっぷ おやつバイキング



すてっぷでは月末におやつバイキングを実施しております。2種類のゼリーにさまざまな洋菓子・和菓子をご用意しています。まだまだ暑さも続きそうですが、これからも旬の味を感じられる献立をお届けしてまいります。



事業所だより

8月も終わりに近づき、暦の上では秋になったのに、災害級の暑さが続いている8月28日。ショートステイみどりいではスイカ割りイベントを行いました。

ずっと空調管理された室内で過ごされている利用者様に季節を感じていただくとう企画したものです。

そこで、夏といえばスイカ割り！

という事で段ボールで作ったスイカをいざ利用者様の前へ。

「これは何でしょう？」と問い掛けると、

「なんじやろう」スイカでしょ！スイカに見えるよ」あ、ホントじゃね。スイカじゃ」と、四角でもスイカとわかってもらえて一安心！！

まずは皆さまの夏の思い出について聞いてみました。

スイカ割りをしたことがある方はいらっしやいますか？」とお尋ねすると、手を挙げられたのはお一人だけ。他の皆さまは「やったことがない」とのことでした。

続けてスイカ割りのやり方はご存知ですか？」と聞くと、目隠しするんじやろ」との声が。そこで、そうそう、それで周りの人が「君！」「もうちょっと左！」「声をかけて誘導して、棒を振り下ろして割れたら成功なんですよ」とお伝えすると、意地悪して違う方向を言ったりするんよね」と笑いながら話されていました。

ショートステイみどりい



存知の方が多く、安心しました。

その後、では、皆さんは夏にどんな遊びをされていましたか？」とお聞きすると、川で水遊びかな」「そういうことはあまりせんかったねえ」「ただただ駆け回りよった」といった声が返ってきました。特に多かったのは「川での水遊び」。皆さまの時代は、海よりも川で遊ぶことの方が多かったそうです。

そしていよいよ本番のスイカ割り。今回は目隠しはせず、新聞紙を丸めた棒を使って、皆さまにスイカを叩いていただきました。

「えい！」それっ！」と元気な掛け声とともに叩いていただき、段ボール製のスイカがパカッと割れると、皆さまから歓声が上がり、笑顔が広がりました。

午後のおやつには、スイカ味のゼリーをご用意しました。召し上がっていただいた皆さまに感想を伺うと、美味しいよ」「スイカの味は久しぶり」「ありがとね」と嬉しい言葉をいただきました。何か所も回ってやっと見つけた味だったので、喜んでいただけて本当によかったなと思いました。

暑い日が続いていますが、皆さまが元気に過ごしていただけるよう、これから心も込めてケアさせていただきます。

加川修太郎



すいかのゼリー美味しい！



それっ！！



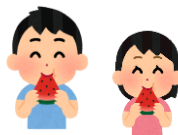
ばっっ！！



えいっ！



すごい！割れました！



事業所だより

毎年恒例の行事として「夏祭り」を開催いたしました。

利用者様に夏の気分を味わい、季節感を感じながら笑顔で過ごしていただけるようにと行わせていただきました。

◆準備と工夫

皆さまに安心して楽しんでいただけるような工夫をしてみました。

・スイカ割りゲームは、本物のスイカの代わりに「スイカ柄のビーチボール」を使用。安全でありながら、見た目も本格的です。

・会場には色とりどりのちょうちん飾りを天井に吊るし、夏祭りらしい雰囲気演出。皆さまから「夏らしくていいね」という声もいただきました。

◆当日の流れ

午前中にお集まりいただき、スタッフより開会のご挨拶を行いスタートしました。

まずは盆踊りの定番「炭坑節」の練習を行い、歌に合わせて手を動かしたり体を揺らしたりしながら、和やかな雰囲気ですスタートしました。

続いて、夏祭りの目玉「スイカ割りゲーム」を実施しました。参加者の方には目隠しをしていただき、声の誘導を頼りにスイカ柄のビーチボールめがけて一振り！周囲からは「もう少し右！」「そこそこ！」と大きな声援や拍手が起こり、会場全体が笑いと歓声に包まれました。ビーチボールを叩き当てると「やった！」と自然に拍手が湧き起こり、利用者様も嬉しそうな表情を見せてくださいました。

高橋内科小児科医院

ゲームの様子を撮影した写真を見ながら「いい顔してるね」思い出になるね」と話される方もおられました。

◆締めくくり

イベントの最後には、再び「炭坑節」を全員で踊りました。音楽が流れると自然に手を叩きながらリズムに合わせて踊る方、にこやかに体を揺らす方など、おひとりお一人が自分のペースで身体を動かされていました。利用者様の表情はとても晴れやかで、夏祭りを楽しんでくださったことを実感することができました。

最後に閉会の挨拶を行い、今年の夏祭りは無事に終了しました。終了後も利用者様から「楽しかった」「またやりたい」といった嬉しい感想をいただき、スタッフも楽しさと満足感でいっぱいになりました。



あすか居宅介護支援事業所

居宅一時移転のお知らせ

拝啓 初秋の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、このたび私どものあすか居宅介護支援事業所におきまして改装工事を行うこととなり、2025年10月1日より下記の仮住まいへ一時的に移転いたします。工事期間は約2ヵ月を予定しており、完了次第、元の住所へ戻る予定です。尚、仮住まい中は、提供票等の実績はFAX か郵送でお願いいたします。ご郵送の場合は、元の住所宛てにお送りいただけますと幸いです。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

移転予定 2025年9月末

あすか居宅介護支援事業所

【仮住まい住所】

〒731-0103 広島市安佐南区緑井二丁目12番 25号

電話: [082-830-5177](tel:082-830-5177) FAX: [082-830-5177](tel:082-830-5177)

※電話番号、FAX番号は変更ございません

【元の住所(改装後に戻る予定)】

〒731-0103 広島市安佐南区緑井三丁目 20番1-103号



私たちが目指す物

あ あなたらしく

す 素敵に

か 輝く生活をお手伝いします。

わたしの好きなもの 第125回
【奥様と電話で話す時間】



毘沙門クリニック
わたなべ つもる
渡辺 積さん

毘沙門クリニックでお過ごしのかの渡辺様。今回は渡辺様の好きな「時間」をご紹介させていただきます。

渡辺様は毎日の食後に大好きな奥様に電話をかけられます。ご夫婦の電話での会話(渡辺様の声掛け)をお二人に了解をいただいて一部ご紹介させていただきます。

♡ グッドモーニング。おはよう！今ご飯食べた。美味しかったー！の元気な声でのモーニングコールです。時に電話の向こうの奥様に歌のプレゼントもあります。(星影のワルツなど)

お二人でいろいろな話をされる中で「ありがとー」今度はいつ来れる？と渡辺様の気遣いの言葉や奥様に会いたいお気持ちを電話で伝えられています。奥様も電話の向こうから「飯しっかり食べてくださいいね」体の調子は大丈夫？寝れた？と体調を心配されるお声が聞こえてきます。こんなお二人の時間は本当に素敵で、離



れていてもお互いを思われる気持ちは素敵なご夫婦だな♡とすらやましくほっこりした気持ちにさせていただいています。以前はご自身で電話をかけられていたましたが今は職員がお手伝いをさせていただいています。体調によりラブコールができないときもありますが、おいしい、電話かけるよーと元気な声で職員を呼んでくださいます(笑)離れていても渡辺様ご夫婦の絆の強さの継続はまさに毎日のラブコールがあるからだと思います。これからも毘沙門クリニックで元気で明るく過ごしてください。



“ニューズレターあすか”は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25
TEL: 082-879-3143 FAX: 082-879-3190
(編集: 今中 峰三子 澄川 幸子)

【編集者のつぶやき】

9月に入りようやく朝晩が涼しく感じられるようになり、幾分過ごしやすくなりました。とはいえず中にはまだまだ暑いので我が家のエアコンはネコ様の為にフル稼働。毎日涼しい部屋で仰向けになってお昼寝をしています。その片隅でうちの母も一緒に昼寝をしています(笑)さて、そんなうちのネコ様。抱っこされるのが大嫌いで…基本触られるのもあんまり好きじゃなくて…ご飯の時だけ足元にスリスリしてきます。それ以外には触ろうとすると横飛びで逃げていきます。逃げるくせに一定の距離感を保ってそばに寄ってくるかわいいうつです。いつか抱っこして一緒に寝たいという私の夢は叶うのでしょうか…

医療法人あすか関連施設

緑井3丁目20-1

あすか居宅介護支援事業所

あすか病児保育室

児童デイサービス ぱるみどりい

082-830-5177

緑井2丁目12-25

高橋内科小児科医院

デイケア すてっぷ

ショートステイ みどりい

小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

あすか療養センター

緑井3丁目40-30

毘沙門クリニック

ショートステイ いわや

緑井2丁目11-1102

あすか訪問看護ステーション

毘沙門台東1丁目24-16

デイサービスセンター

しゅりあちよーく

あすかケアプラザ 中須1丁目26-12

ヘルパーステーション あすか大町

ヘルパーステーション あすか大町24

デイサービスセンター

まやるちよーく大町

ショートステイ あすか大町

サービス付き高齢者向け住宅 レジデンスあすか

毘沙門台東1丁目24-16

児童デイサービス ぱるびしゃもん

緑井2丁目9-31-102

児童デイサービス ぱるひよし

緑井3丁目20-1

児童デイサービス ぱるみどりい